

第8期

運用報告書(全体版)

DC米国連続増配成長株オープン 確定拠出年金専用

【2024年9月26日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「DC米国連続増配成長株オープン」は、
2024年9月26日に第8期決算を迎えましたので、期
中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申
上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【ホームページ】

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2016年9月30日から原則として無期限です。	
運用方針	米国連続増配成長株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資します。 ポートフォリオの構築にあたっては、定量分析、定性分析を行い、各銘柄の流動性および市況動向等を勘案して行います。 銘柄選択に關してりそなアセットマネジメント株式会社から投資助言を受けます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国連続増配成長株マザーファンド	米国の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	米国連続増配成長株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年9月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配金は、決算日の基準価額で再投資します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
4期(2020年9月28日)	円 15,634	円 0	% 5.5	ポイント 347,558.73	% 8.1	% 92.6	% -	百万円 29
5期(2021年9月27日)	22,534	0	44.1	493,444.41	42.0	96.4	-	40
6期(2022年9月26日)	22,916	0	1.7	531,898.98	7.8	91.9	-	62
7期(2023年9月26日)	25,355	0	10.6	646,061.69	21.5	93.6	-	98
8期(2024年9月26日)	30,596	0	20.7	827,496.02	28.1	94.7	-	125

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数(円換算後)は当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率
	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首) 2023年9月26日	円 25,355	% -	ポイント 646,061.69	% -	% 93.6	% -
9月末	25,353	△ 0.0	643,149.13	△ 0.5	92.1	-
10月末	24,201	△ 4.6	622,981.26	△ 3.6	90.6	-
11月末	25,921	2.2	669,253.80	3.6	93.6	-
12月末	27,002	6.5	678,422.53	5.0	94.9	-
2024年1月末	28,373	11.9	726,679.32	12.5	94.8	-
2月末	29,538	16.5	763,860.74	18.2	94.6	-
3月末	30,604	20.7	795,561.13	23.1	95.5	-
4月末	30,592	20.7	802,727.07	24.2	95.7	-
5月末	30,912	21.9	820,609.14	27.0	95.2	-
6月末	32,569	28.5	883,125.87	36.7	94.4	-
7月末	30,985	22.2	828,730.91	28.3	94.0	-
8月末	30,342	19.7	809,715.81	25.3	94.6	-
(期末) 2024年9月26日	30,596	20.7	827,496.02	28.1	94.7	-

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月27日～2024年9月26日)



期首：25,355円
 期末：30,596円 (既払分配金 (税引前) : 0円)
 騰落率：20.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首 (2023年9月26日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「米国連続増配成長株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・好調な業績を発表した半導体・半導体製造装置株やソフトウェア・サービス株が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、エヌビディアやブロードコム、ロイヤル・カリビアン・クルーズなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ヘルスケア機器・サービス株や自動車・自動車部品株が下落したことがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、アローヘッド・ファーマシューティカルズやペナンブラ、デクスコムなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場で米ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2023年9月27日～2024年9月26日)

米国株式市場は、2023年10月上旬から2024年7月中旬にかけては、米連邦準備制度理事会（F R B）による金融引き締め政策が終了するとの期待や、テクノロジー関連株を中心に好業績が多く発表されたことが好感され、上昇しました。7月下旬から8月上旬にかけては、米国が中国への先端半導体技術の輸出に対する規制を強化するとの見方が強まり、大型ハイテク株を中心に下落しました。8月中旬から9月下旬にかけては、F R Bが0.5%の利下げを決定したことが好感され、上昇しました。

為替市場は、2023年10月上旬から2024年7月上旬にかけては、円が米ドルに対して下落する円安の動きが継続しました。7月中旬から9月下旬にかけては、日米の金利差が縮小するとの見方から円が上昇する円高の動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月27日～2024年9月26日)

<D C 米国連続増配成長株オープン>

「米国連続増配成長株マザーファンド」の受益証券の組入比率は、高位を維持しました。

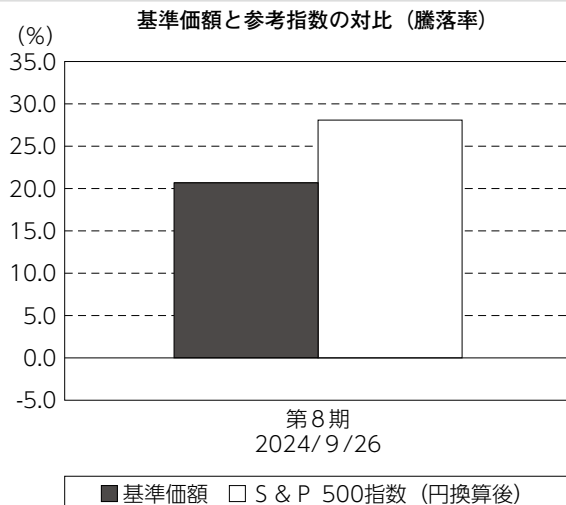
○米国連続増配成長株マザーファンド

運用状況につきましては、中長期的に高い成長が期待できるソフトウェア・サービス株を高位にウェイト付けしました。また、キャッシュフロー創出力が高く、連続増配が可能と判断される医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株のウェイトも高位を維持しました。期中の投資行動としては、公益事業株や素材株などの買い付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、資本財株や保険株などを売却し、ウェイトを引き下げました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月27日～2024年9月26日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を7.4%下回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数（円換算後）です。

分配金

(2023年9月27日～2024年9月26日)

当ファンドは、毎年9月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益として、基準価額水準等を勘案して分配金額を決定します。

当期の分配につきましては、投資信託財産の成長を目指す観点から、見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万円当たり・税引前)

項 目	第8期
	2023年9月27日～ 2024年9月26日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	20,595

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

米国株式市場は、短期的には米国経済の減速が懸念される一方、FRBの利下げが株価の下支え要因となり、一進一退の展開を想定します。2025年以降については、金融緩和や企業業績の回復期待により、市場は底堅く推移すると予想します。

(運用方針)

< D C 米国連続増配成長株オープン >

米国連続増配成長株マザーファンドを通じて、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。米国連続増配成長株マザーファンドの受益証券組入れは高位に維持する方針です。

○米国連続増配成長株マザーファンド

りそなアセットマネジメント株式会社からの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。ソフトウェア・サービス株など、成長シナリオが強固な銘柄を選別して投資します。また、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株など、業績の安定性が相対的に高く、長期的に増配を維持できる銘柄を高位にウェイト付けします。また、株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年9月27日～2024年9月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	394 (191) (191) (13)	1.364 (0.660) (0.660) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	19 (19)	0.067 (0.067)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	8 (4) (4) (0)	0.027 (0.013) (0.013) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	421	1.459	
期中の平均基準価額は、28,866円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

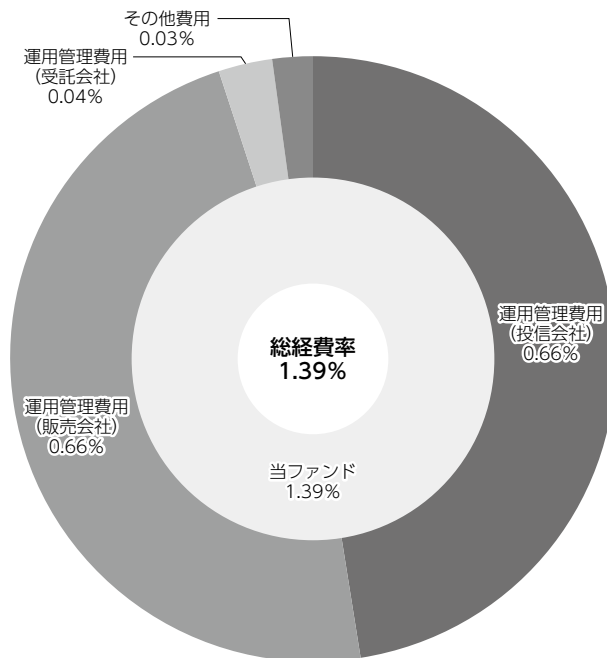
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年9月27日～2024年9月26日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国連続増配成長株マザーファンド	千口 9,433	千円 42,500	千口 8,397	千円 36,400

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年9月27日～2024年9月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国連続増配成長株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	24,378,324千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	17,156,777千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	1.42

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月27日～2024年9月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年9月26日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当期		期末
		口数	口数	評価額	評価額
米国連続増配成長株マザーファンド		千口 25,152	千口 26,187		千円 122,270

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年9月26日現在)

項	目	当期		期末
		評価額	比率	比率
米国連続増配成長株マザーファンド		千円 122,270		% 96.7
コール・ローン等、その他		4,169		3.3
投資信託財産総額		126,439		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国連続増配成長株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(17,495,094千円)の投資信託財産総額(17,776,772千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=144.61円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年9月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	126,439,802
コール・ローン等	4,169,064
米国連続増配成長株マザーファンド(評価額)	122,270,716
未収利息	22
(B) 負債	862,953
未払信託報酬	854,739
その他未払費用	8,214
(C) 純資産総額(A - B)	125,576,849
元本	41,043,623
次期繰越損益金	84,533,226
(D) 受益権総口数	41,043,623口
1万口当たり基準価額(C/D)	30,596円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、3,0596円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は38,682,887円、期中追加設定元本額は16,315,205円、期中一部解約元本額は13,954,469円です。

○損益の状況 (2023年9月27日～2024年9月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,384
受取利息	1,610
支払利息	△ 226
(B) 有価証券売買損益	16,882,238
売買益	20,566,212
売買損	△ 3,683,974
(C) 信託報酬等	△ 1,554,298
(D) 当期損益金(A + B + C)	15,329,324
(E) 前期繰越損益金	9,428,787
(F) 追加信託差損益金	59,775,115
(配当等相当額)	(36,130,355)
(売買損益相当額)	(23,644,760)
(G) 計(D + E + F)	84,533,226
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	84,533,226
追加信託差損益金	59,775,115
(配当等相当額)	(36,182,810)
(売買損益相当額)	(23,592,305)
分配準備積立金	24,758,111

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第8期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,446,724円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	13,882,600円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	59,775,115円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	9,428,787円
分配対象収益(a + b + c + d)	84,533,226円
分配対象収益(1万口当たり)	20,595円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

米国連続増配成長株マザーファンド

第11期 運用状況のご報告

決算日：2024年9月26日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、長期にわたる米国の連続増配銘柄および米国の経済環境や社会構造の変化をとらえることで高い成長が期待できる銘柄に投資します。
主要投資対象	米国の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & P 500 指数 (円換算後)		S & P 500 トータル リターン指数 [円換算後]		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率			
7期(2020年9月28日)	22,275	7.7	347,558.73	8.1	—	—	94.7	—	9,628
8期(2021年9月27日)	32,814	47.3	493,444.41	42.0	—	—	98.3	—	12,161
9期(2022年9月26日)	33,790	3.0	531,898.98	7.8	—	—	94.9	—	13,921
10期(2023年9月26日)	37,934	12.3	646,061.69	21.5	—	—	96.2	—	16,122
11期(2024年9月26日)	46,690	23.1	—	—	1,810,201.950	—	97.3	—	17,776

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) S & P 500指数 (円換算後) およびS & P 500トータルリターン指数 [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数 (円換算後) およびS & P 500トータルリターン指数 [円換算後] は当該日前営業日の現地終値を為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて当社が算出しています。

(注) 2023年12月29日よりS & P 500指数 (円換算後) からS & P 500トータルリターン指数 [円換算後] に参考指数を変更いたしました。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

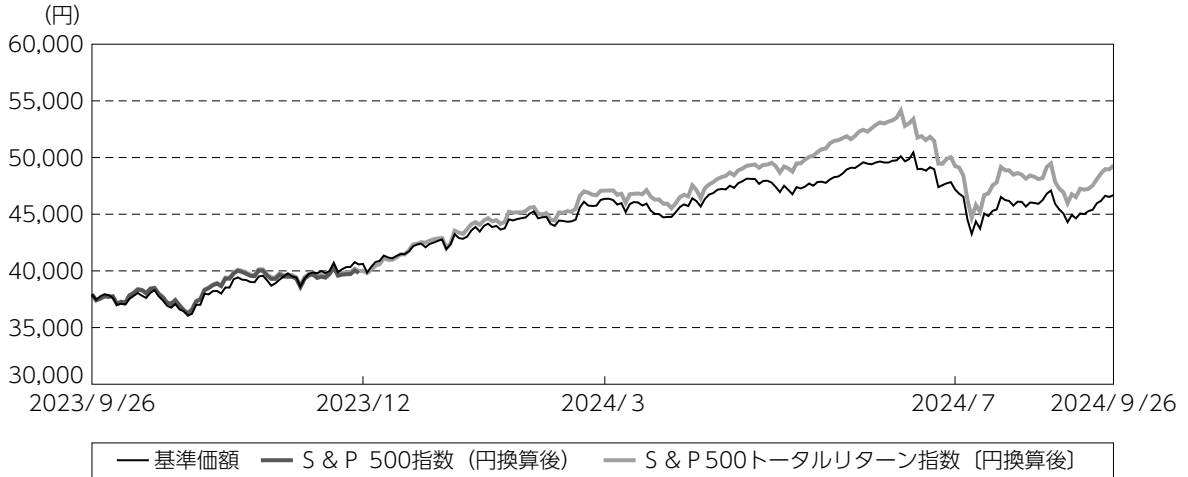
年月日	基準価額		S & P 500 指数 (円換算後)		S & P 500 トータル リターン指数 [円換算後]		株式 組入比率	株式 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年9月26日	37,934	—	646,061.69	—	ポイント	—	96.2	—
9月末	37,940	0.0	643,149.13	△0.5	—	—	94.1	—
10月末	36,221	△4.5	622,981.26	△3.6	—	—	92.9	—
11月末	38,905	2.6	669,253.80	3.6	—	—	95.6	—
12月末	40,615	7.1	—	—	1,468,875.160	—	97.0	—
2024年1月末	42,776	12.8	—	—	1,574,793.773	—	96.8	—
2月末	44,646	17.7	—	—	1,657,701.474	—	97.4	—
3月末	46,357	22.2	—	—	1,728,803.922	—	97.5	—
4月末	46,403	22.3	—	—	1,745,713.332	—	97.6	—
5月末	46,954	23.8	—	—	1,787,165.154	—	97.4	—
6月末	49,584	30.7	—	—	1,925,511.315	—	96.4	—
7月末	47,184	24.4	—	—	1,808,517.672	—	96.5	—
8月末	46,242	21.9	—	—	1,769,366.224	—	96.4	—
(期末) 2024年9月26日	46,690	23.1	—	—	1,810,201.950	—	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年9月27日～2024年9月26日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) およびS & P 500トータルリターン指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2023年9月26日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 2023年12月29日にS & P 500指数 (円換算後) からS & P 500トータルリターン指数 (円換算後) に参考指数を変更いたしました。そのため、S & P 500指数 (円換算後) の推移は2023年12月28日までを記載、S & P 500トータルリターン指数 (円換算後) の推移は見やすさの観点から期首 (2023年9月26日) より記載しています。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・好調な業績を発表した半導体・半導体製造装置株やソフトウェア・サービス株が上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、エヌビディアやブロードコム、ロイヤル・カリビアン・クルーズなどの上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ヘルスケア機器・サービス株や自動車・自動車部品株が下落したことがマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、アローヘッド・ファーマシューティカルズやペナンブラ、デクスコムなどの下落がマイナスに影響しました。
- ・為替市場で米ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2023年9月27日～2024年9月26日)

米国株式市場は、2023年10月上旬から2024年7月中旬にかけては、米連邦準備制度理事会（F R B）による金融引き締め政策が終了するとの期待や、テクノロジー関連株を中心に好業績が多く発表されたことが好感され、上昇しました。7月下旬から8月上旬にかけては、米国が中国への先端半導体技術の輸出に対する規制を強化するとの見方が強まり、大型ハイテク株を中心に下落しました。8月中旬から9月下旬にかけては、F R Bが0.5%の利下げを決定したことが好感され、上昇しました。

為替市場は、2023年10月上旬から2024年7月上旬にかけては、円が米ドルに対して下落する円安の動きが継続しました。7月中旬から9月下旬にかけては、日米の金利差が縮小するとの見方から円が上昇する円高の動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年9月27日～2024年9月26日)

株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

運用状況につきましては、中長期的に高い成長が期待できるソフトウェア・サービス株を高位にウェイト付けしました。また、キャッシュフロー創出力が高く、連続増配が可能と判断される医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株のウェイトも高位を維持しました。期中の投資行動としては、公益事業株や素材株などの買い付けを行い、ウェイトを引き上げました。一方、資本財株や保険株などを売却し、ウェイトを引き下げました。なお、組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年9月27日～2024年9月26日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。参考指数は、2023年12月28日まではS & P 500指数（円換算後）でしたが、2023年12月29日以降は、S & P 500トータルリターン指数〔円換算後〕に変更いたしました。このため、当期中に参考指数が変更となったことからファンドとの比較ができないため、騰落率の掲載は行っておりません。

今後の運用方針

（投資環境）

米国株式市場は、短期的には米国経済の減速が懸念される一方、F R Bの利下げが株価の下支え要因となり、一進一退の展開を想定します。2025年以降については、金融緩和や企業業績の回復期待により、市場は底堅く推移すると予想します。

（運用方針）

りそなアセットマネジメント株式会社からの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。ソフトウェア・サービス株など、成長シナリオが強固な銘柄を選別して投資します。また、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス株や公益事業株など、業績の安定性が相対的に高く、長期的に増配を維持できる銘柄を高位にウェイト付けします。また、株式組入比率については、引き続き高位を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年9月27日～2024年9月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 29 (29)	% 0.067 (0.067)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.014 (0.013) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	35	0.082	
期中の平均基準価額は、43,652円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年9月27日～2024年9月26日)

株式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	百株	千米ドル	百株	千米ドル
アメリカ	8,807 (529)	76,792 (88)	9,348 (一)	87,546 (88)

(注) 金額は受渡金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2023年9月27日～2024年9月26日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	24,378,324千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	17,156,777千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.42

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月27日～2024年9月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年9月26日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
BLACKROCK INC	18	18	1,686	243,847	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	40	40	1,348	194,963	ソフトウェア・サービス
AMPHENOL CORP-CL A	150	220	1,437	207,937	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	120	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ARTHUR J GALLAGHER & CO	72	64	1,796	259,835	保険
BEST BUY CO INC	—	110	1,076	155,635	一般消費財・サービス流通・小売り
CARLISLE COS INC	—	20	876	126,715	資本財
COLGATE-PALMOLIVE CO	—	120	1,245	180,039	家庭用品・パーソナル用品
CORNING INC	—	240	1,072	155,033	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EASTMAN CHEMICAL CO	—	100	1,103	159,548	素材
EATON CORP PLC	45	—	—	—	資本財
EMERSON ELECTRIC CO	100	90	939	135,875	資本財
EXXON MOBIL CORP	150	120	1,377	199,162	エネルギー
INTL BUSINESS MACHINES CORP	63	63	1,393	201,550	ソフトウェア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	135	70	1,471	212,769	銀行
JOHNSON & JOHNSON	—	80	1,284	185,794	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCDONALD'S CORP	40	—	—	—	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	30	25	1,287	186,120	金融サービス
MASTEC INC	100	120	1,483	214,537	資本財
MERCK & CO. INC.	200	100	1,147	165,911	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PFIZER INC	270	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHILLIPS 66	76	80	1,038	150,220	エネルギー
PROCTER & GAMBLE CO/THE	135	100	1,722	249,105	家庭用品・パーソナル用品
COMFORT SYSTEMS USA INC	60	—	—	—	資本財
PINNACLE WEST CAPITAL	—	180	1,601	231,535	公益事業
SOUTHERN CO/THE	230	210	1,876	271,338	公益事業
VERIZON COMMUNICATIONS INC	—	300	1,336	193,271	電気通信サービス
SEMPRA	170	—	—	—	公益事業
QUANTA SERVICES INC	55	—	—	—	資本財

米国連続増配成長株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
CARDINAL HEALTH INC	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
UNION PACIFIC CORP	—	40	982	142,007	運輸
ECOLAB INC	73	60	1,528	221,097	素材
ATMOS ENERGY CORP	180	180	2,458	355,515	公益事業
ASSURANT INC	66	80	1,572	227,373	保険
GENUINE PARTS CO	—	70	969	140,219	一般消費財・サービス流通・小売り
GARTNER INC	37	22	1,124	162,596	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	50	36	970	140,368	金融サービス
WW GRAINGER INC	15	—	—	—	資本財
WALMART INC	—	150	1,221	176,568	生活必需品流通・小売り
UNUM GROUP	300	—	—	—	保険
GRIFFON CORP	230	—	—	—	資本財
KROGER CO	—	160	905	130,958	生活必需品流通・小売り
PACKAGING CORP OF AMERICA	—	50	1,071	154,971	素材
AFLAC INC	170	—	—	—	保険
CHURCH & DWIGHT CO INC	100	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	—	270	2,382	344,530	公益事業
RLI CORP	67	—	—	—	保険
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	140	90	1,596	230,897	消費者サービス
RYDER SYSTEM INC	105	—	—	—	運輸
EDISON INTERNATIONAL	310	160	1,368	197,826	公益事業
STANDEX INTERNATIONAL CORP	62	—	—	—	資本財
LOWE'S COS INC	55	55	1,457	210,745	一般消費財・サービス流通・小売り
MOTOROLA SOLUTIONS INC	45	30	1,351	195,436	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NIKE INC -CL B	110	—	—	—	耐久消費財・アパレル
PARKER HANNIFIN CORP	—	16	994	143,874	資本財
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	—	200	1,443	208,730	金融サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	—	16	922	133,344	ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	30	54	1,446	209,185	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COCA-COLA CO/THE	210	280	2,000	289,306	食品・飲料・タバコ
ORACLE CORP	110	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CELANESE CORP	110	70	910	131,625	素材
AMERIPRISE FINANCIAL INC	36	25	1,157	167,418	金融サービス
EVERCORE INC - A	80	40	1,025	148,231	金融サービス
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	—	60	1,250	180,794	商業・専門サービス
MSCI INC	20	24	1,349	195,178	金融サービス
AMERICAN WATER WORKS CO INC	—	110	1,585	229,253	公益事業

米国連続増配成長株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	100	60	959	138,747	商業・専門サービス
TRANE TECHNOLOGIES PLC	—	30	1,163	168,195	資本財
DUKE ENERGY CORP	—	120	1,394	201,661	公益事業
ABBVIE INC	60	60	1,147	165,948	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IQVIA HOLDINGS INC	45	55	1,274	184,291	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	50	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ELASTIC NV	150	120	939	135,910	ソフトウェア・サービス
CLOUDFLARE INC - CLASS A	150	140	1,167	168,866	ソフトウェア・サービス
ENVISTA HOLDINGS CORP	230	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
PENTAIR PLC	150	—	—	—	資本財
MP MATERIALS CORP	500	800	1,292	186,951	素材
GXO LOGISTICS INC	210	—	—	—	運輸
ON HOLDING AG-CLASS A	—	300	1,506	217,782	耐久消費財・アパレル
HUBSPOT INC	—	20	1,062	153,630	ソフトウェア・サービス
WORKIVA INC	60	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PENUMBRA INC	—	70	1,308	189,183	ヘルスケア機器・サービス
AMGEN INC	40	40	1,251	180,970	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMERICAN ELECTRIC POWER	—	170	1,719	248,664	公益事業
ANSYS INC	40	32	1,022	147,793	ソフトウェア・サービス
CASEY'S GENERAL STORES INC	—	24	892	129,100	生活必需品流通・小売り
COMCAST CORP-CLASS A	220	—	—	—	メディア・娯楽
COSTCO WHOLESALE CORP	25	17	1,544	223,323	生活必需品流通・小売り
META PLATFORMS INC-CLASS A	32	15	852	123,274	メディア・娯楽
ALPHABET INC-CL A	100	80	1,291	186,824	メディア・娯楽
ILLUMINA INC	52	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NVIDIA CORP	56	140	1,729	250,050	半導体・半導体製造装置
QUALCOMM INC	—	50	841	121,667	半導体・半導体製造装置
ROPER TECHNOLOGIES INC	30	26	1,425	206,175	ソフトウェア・サービス
ROSS STORES INC	—	70	1,071	154,958	一般消費財・サービス流通・小売り
BIO-TECHNE CORP	160	140	1,049	151,739	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CINTAS CORP	—	56	1,160	167,801	商業・専門サービス
INTUIT INC	27	23	1,459	211,116	ソフトウェア・サービス
STEVEN MADDEN LTD	230	230	1,099	159,017	耐久消費財・アパレル
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	150	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ENTEGRIS INC	—	80	890	128,830	半導体・半導体製造装置
CINCINNATI FINANCIAL CORP	100	110	1,487	215,095	保険
EXACT SCIENCES CORP	140	270	1,829	264,605	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

米国連続増配成長株マザーファンド

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
REPLIGEN CORP	75	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FIFTH THIRD BANCORP	390	400	1,684	243,523	銀行	
ROYAL GOLD INC	—	74	1,084	156,771	素材	
ALLIANT ENERGY CORP	340	—	—	—	公益事業	
MICROSOFT CORP	35	23	993	143,721	ソフトウェア・サービス	
APPLE INC	60	50	1,131	163,676	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ADOBE INC	25	20	1,035	149,787	ソフトウェア・サービス	
CISCO SYSTEMS INC	180	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	60	36	981	141,982	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DEXCOM INC	—	100	667	96,498	ヘルスケア機器・サービス	
INSULET CORP	47	70	1,671	241,730	ヘルスケア機器・サービス	
BROADCOM INC	22	60	1,053	152,291	半導体・半導体製造装置	
FOX FACTORY HOLDING CORP	80	—	—	—	自動車・自動車部品	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	60	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
VARONIS SYSTEMS INC	400	290	1,657	239,669	ソフトウェア・サービス	
DATADOG INC - CLASS A	110	90	1,044	150,985	ソフトウェア・サービス	
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	350	1,043	150,929	半導体・半導体製造装置	
RXSIGHT INC	—	200	978	141,486	ヘルスケア機器・サービス	
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	—	160	1,272	183,990	ヘルスケア機器・サービス	
LANTHEUS HOLDINGS INC	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
ALARM.COM HOLDINGS INC	—	170	914	132,309	ソフトウェア・サービス	
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS IN	400	500	971	140,416	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NUTANIX INC - A	230	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
LINDE PLC	—	20	954	137,960	素材	
合 計	株 数 ・ 金 額	10,791	10,779	119,623	17,298,713	
	銘 柄 数 < 比 率 >	90	94	—	<97.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年9月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 17,298,713	% 97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	478,059	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	17,776,772	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(17,495,094千円)の投資信託財産総額(17,776,772千円)に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝144.61円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年9月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,776,772,443
コール・ローン等	462,531,454
株式(評価額)	17,298,713,554
未収配当金	15,525,930
未収利息	1,505
(B) 純資産総額(A)	17,776,772,443
元本	3,807,373,418
次期繰越損益金	13,969,399,025
(C) 受益権総口数	3,807,373,418口
1万円当たり基準価額(B/C)	46,690円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、4.6690円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は4,250,202,860円、期中追加設定元本額は401,479,214円、期中一部解約元本額は844,308,656円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国連続増配成長株オープン(愛称 女神さま・オープン)	3,029,428,263円
米国連続増配成長株オープン(3ヵ月決算型)(愛称 女神さま・オープン(3ヵ月決算型))	751,757,381円
DC米国連続増配成長株オープン	26,187,774円

○損益の状況 (2023年9月27日～2024年9月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	246,696,184
受取配当金	239,381,412
受取利息	6,760,336
その他収益金	630,224
支払利息	△ 75,788
(B) 有価証券売買損益	3,343,625,989
売買益	4,546,406,044
売買損	△ 1,202,780,055
(C) その他費用等	△ 2,427,238
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,587,894,935
(E) 前期繰越損益金	11,872,574,648
(F) 追加信託差損益金	1,321,020,786
(G) 解約差損益金	△ 2,812,091,344
(H) 計(D+E+F+G)	13,969,399,025
次期繰越損益金(H)	13,969,399,025

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・2024年1月から開始されるNISA成長投資枠への対応を目的として、デリバティブ取引に係る利用目的の明確化に関する投資信託約款の変更を行いました。(実施日:2023年12月26日)